

タイトル	ポットンハーモニー
指導カテゴリ	指の巧緻性・色の弁別・仲間分け など
指導のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 指先でスーパーボールをつまんで、容器に入れることができる。 音が鳴るのを聴いて、楽しんでスーパーボールを入れることができる。
指導の方法 (留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 他の入れ物にスーパーボールを入れておき、全部無くなったら「終わり」ということを示し、見通しを持たせる。 落とさずに入れられたら、褒める。 入れる容器を指さしたり、置く位置を入れ替えたりして色んな容器に入れて音の違いを楽しめるようにする。 ボールを口に入れてしまわないように、気をつける。
作成のヒントや おすすめポイント	<ul style="list-style-type: none"> 指先を使う課題を使って、学習発表会用の手作り楽器を作りたいと思われました。 ベルハーモニーの音が響くように、容器と楽器の接地部分には、網戸などの隙間テープを貼り付けています。 <p>(こんなこともできるかも)</p> <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルの大きさを変えて、入れるボールの大きさも変える。 ボールの重さを変えて、音色の違いを楽しむ。 色や数字、マークなどを容器やボールに示して、同じ種類ごとに容器に入れるなどの弁別学習もできる。
	